

主催/〔NPO 法人〕地域と協同の研究センター三重のつどい 国際協同組合年記念

「きたるべき災害に備えて、私たちがなすべき事とは」

～災害への備え、まちづくり、協同の役割を考える

東日本大震災から1年、今必要な事を経験から学ぶ～

日時

2012年3月24日(土)
10:15～14:30

会場

三重県総合文化センター
文化会館1Fレセプションルーム

三重県津市一身田上津部田1234

参加費

700円(資料・昼食代含)

参加申込

3月16日(金)午後5時〆切り
生活協同組合コープみえ 組織運営部
TEL0598-51-4045
※お申込は、お電話にてお願いします。

プログラム

- 9:45 受付開始
- 10:15 開会
- 10:20 基調講演(三重大学大学院工学研究科 川口淳先生)
- 11:50 昼食(40分)
- 12:30 事例報告
 - ・コープみえの台風被災者へのお見舞い活動
 - ・高齢者にやさしいまちづくりへの提起
 - ・ボランティア支援センターからの活動報告

※事例報告を受けて、意見交流をおこないます。

14:30 閉会

東日本大震災や台風被害での支援活動の取り組みの実体験を聞いて、見えてくること。私たちに何ができるのか、何をすべきなのか、そして「つながり」をどのように考えていくべきなのか。きたるべき災害に備え、協同の役割・あり方を考えます。



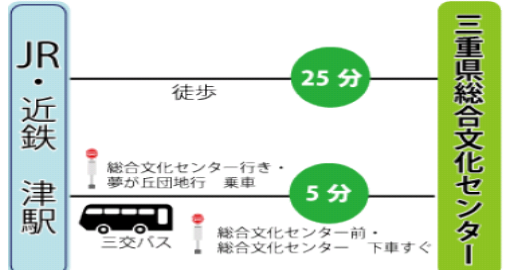
《NPO法人 地域と協同の研究センター》

愛知・岐阜・三重の地域生協が呼びかけ 1995年に設立。研究者・専門家とともに、生協、農協、ワーカーズなどの役職員や組合員、非営利協同の運動に関心のある会員が、調査・研究や情報交流をすすめています。

どなたでもご参加
いただけます!



会場アクセス



津駅西口より三交バスにて
「総合文化センター行き」
「夢が丘団地行き」

- ◆9:18発 → 9:22着
- ◆9:40発 → 9:44着